

土砂災害から命を守る！

防災気象情報を収集して早めの避難行動を

近年、台風や集中豪雨などで多くの土砂災害が発生しています。これから、梅雨や台風が多い時期になり、土砂災害が起こりやすくなります。市で作成している土砂災害ハザードマップや気象庁・県のホームページを活用し、土砂災害の被害から身を守りましょう。

危機管理課
☎995-1817

土砂災害ハザードマップを確認

台風や集中豪雨などで、全国各地で毎年約1,000件の土砂災害が発生しています。これから梅雨や台風の多い時期になります。この時期は、特にがけ崩れと土石流に注意してください。土砂災害の被害を防ぐためには、一人ひとりが土砂災害から身を守るように備えておくことが重要です。

土砂災害ハザードマップを確認し、土砂災害のおそれのある区域の把握と避難場所などを確認してください。

早めの避難行動を心がけましょう

避難場所へ移動する際（水平避難）は、避難路の安全確認と、雨の降り方などの気象状況に注意しましょう。浸水箇所では、側溝や水路に注意が必要です。長い棒を杖の代わりにし、安全を確認しながら歩きましょう。避難するときは、動きやすい格好で、2人以上での避難を心がけることが大切です。

市では、気象警報（大雨警報）が発表された場合、避難所を2カ所開設します。

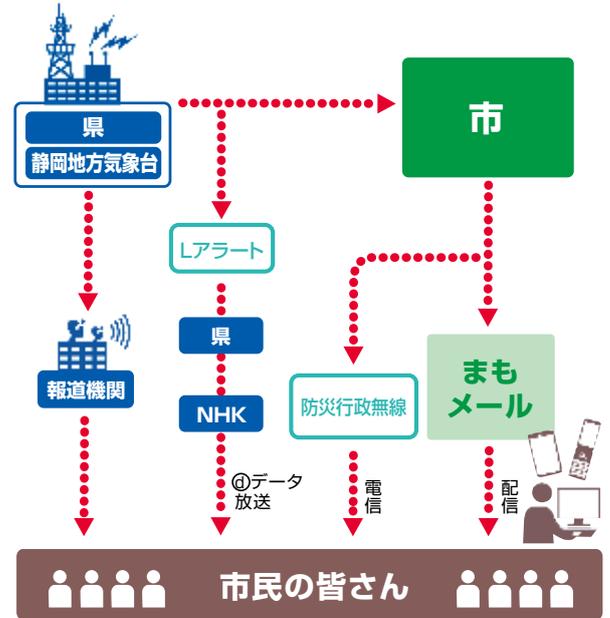
- 東小学校体育館
- 須山コミュニティセンター（須山支所）

住んでいる地区の自主防災会が開設する、地区公民館などへの避難もあります。夜間や避難する時間がとれない場合は、自宅や近隣の建物の2階以上へ一時避難し（垂直避難）救助を待つ避難方法もあります。

避難経路や避難場所について、日ごろから家族で話し合しましょう。



土砂災害情報の伝達経路



インターネットで土砂災害警戒情報を確認

土砂災害警戒情報は、過去の降雨と土砂災害の実績から見て避難レベルに達した市町を特定し、県と静岡地方気象台が共同で発表する防災情報です。発表されたときは、「いつ土砂災害が起きてもおかしくない」という非常に危険な状態です。

気象庁や県のホームページから土砂災害警戒情報を自分で確認することができます。

●土砂災害警戒情報の確認

気象庁ホームページ

☞ <http://www.jma.go.jp/jp/dosha/>

●避難レベルに達した地区、降雨状況の確認

県統合基盤地理情報システム（GIS）

☞ <http://www.gis.pref.shizuoka.jp/?mp=9004-1&>

※県砂防課のホームページ内にある「土砂災害警戒情報」のバナーをクリックするとアクセスできます。

